

令和6年5月1日付け、上里町告示第129号「令和6年度上里町浄水場（土木・建築）第2次（R6・R7・R8）改修工事」の一般競争入札（事後審査型）に係る公告の内容を下記のとおり一部訂正します。

令和6年5月2日

上里町長 山下 博一

記

入札公告2ページ（下線が訂正箇所）

訂正前

7 入札に参加する者に必要な資格

(2) 配置予定技術者

この工事に対応する許可業種の資格を有する技術者を建設業法に従ってこの工事に専任で配置できること。

ア 土木工事業、建築工事業に係る監理技術者資格証を有し、かつ、一級土木工事施工管理技士の資格を有する者を専任で配置できること。

訂正後

7 入札に参加する者に必要な資格

(2) 配置予定技術者

この工事に対応する許可業種の資格を有する技術者を建設業法に従ってこの工事に専任で配置できること。

ア 土木工事又は、建築工事の施工期間中は、各工事に係る監理技術者資格を有する者をそれぞれ専任で配置できること。

訂正後

上里町告示第129号

建設工事の一般競争入札（事後審査型）を下記のとおり行うので、地方自治法施行令（昭和22年政令第16号）第167条の6及び上里町契約規則（昭和40年上里町規則第6号）第2条の規定に基づき公告する。

令和6年5月1日

上里町長 山下 博一

記

1 入札対象工事

工事名 令和6年度上里町浄水場（土木・建築）第2次（R6・R7・R8）
改修工事

工事場所 上里町浄水場内

工事期間 本契約の日から令和9年3月23日まで

設計金額 入札執行後に公表する

工事概要 設計図書等の通り

2 入札手続き等の方法

本案件は、届出及び入札を埼玉県電子入札共同システム（以下「電子入札システム」という。）により、電子入札システムが稼働している時間内に行うこと。

3 競争参加資格確認申請書の提出

本件の入札参加希望者は、電子入札システムにおいて競争参加資格確認申請書を電子入札の方法により次の期間内に提出すること。

提出期間 令和6年5月1日（水）午前9時から

令和6年5月28日（火）午後4時まで

4 入札書の提出及び開札の日時

（1）入札書提出期間

令和6年5月29日（水）午前9時から

令和6年5月30日（木）午後4時まで

（2）開札日時

令和6年5月31日（金）午前10時

5 入札参加資格の有無の確認

開札執行後、落札候補者について入札参加資格の有無を確認する。

6 入札に参加できる者の形態

単体企業

7 入札に参加する者に必要な資格

(1) 入札参加資格

本件入札に参加できる者の資格は、令和5・6年度上里町建設工事競争入札参加資格者名簿（以下「資格者名簿」という。）に登載があり、次の要件を全て満たしている者であること。

ただし、本公告日において資格者名簿に登載された内容に変更があり、次の要件を満たさなくなった者、又は本公告日以降、新たに資格者名簿に登載された者を除く。

ア この工事の公告日現在、資格者名簿において土木工事業、建築工事業共にA級で登載されており、それぞれの資格審査数値が1000点以上の者であること。

イ 埼玉県内に建設業法に規定する主たる営業所、又は契約締結権限のある代理人を置く支店若しくは営業所を有し、電子入札システムによる入札が可能なものであること。

ウ 令和元年度以降この公告日までに埼玉県内で、国(公社、公団及び独立行政法人を含む。以下同じ。)又は、地方公共団体(一部事務組合、広域連合、全部事務組合及び役場事務組合を含む。以下同じ)が発注した、請負代金額5,000万円以上の、上水道事業における浄水場施設の新設、更新又は改築工事(ポンプ制御設備を含む。)を元請としての完成実績(JVの場合は代表構成員に限る。)があること。

エ 建設業法に基づく土木工事業、建築工事業に係る特定建設業の許可を受けていること。

オ 土木工事業、建築工事業について、開札日から1年7か月前の日以降の日を審査基準日する建設業法第27条の23第1項の規定に基づく経営審査事項を受けている者であること。

カ 地方自治法施行令第167条の4第1項の規定に該当しない者であること。

キ この工事の公告日から開札日までの期間に、上里町から指名停止等の措置を受けていない者であること。

ク この工事の公告日から開札日までの期間に、会社更生法(平成14年法律第154号)に基づく更生手続開始の申立てがなされている者、又は民事再生法(平成11年法律第225号)に基づく再生手続開始の申立てがなされている者でないこと。ただし、手続き開始決定を受けている者を除く。

ケ この工事の公告日から開札日までの期間に、上里町建設工事等暴力団排除措置要綱(平成18年上里町告示第140号)に基づく指名除外の措置を受けていない者であること。

(2) 配置予定技術者

この工事に対応する許可業種の資格を有する技術者を建設業法に従ってこの工事に専任で配置できること。

ア 土木工事又は、建築工事の施工期間中は、各工事に係る監理技術者資格を有する者をそれぞれ専任で配置できること。

イ 配置予定技術者は、その者が在籍する建設業者と開札日の3ヶ月以前から恒常的な雇用関係にあること。なお、専任の配置予定技術者は、建設業法に規定する営業所の専任技術者と兼務することはできない。

ウ 配置予定技術者が特定できないときは、複数の候補者を一般競争入札参加資格確認資料（以下「確認資料」という。）に記載すること。

エ 本工事の配置予定技術者が、現在他の工事に現場代理人又は、監理（主任）技術者として従事中又は従事予定で、本工事の予定工期と重複する場合は、当該者を確認資料に記載することはできない。ただし、重複する期間が、他の工事の完成検査終了後の後片付け期間と本工事の準備期間である場合、又は機器等の工場製作を含む工事において工場製作のみが行われている期間である場合、若しくは他の工事が全面的に一時中止している期間で、確実に本工事に配置可能な場合を除く。

オ 落札決定後、CORINS等により配置予定技術者の専任制違反の事実が確認された場合は、契約を締結しないことがある。

8 設計図書等

設計図面、工事仕様書、特記仕様書、その他入札金額の見積に必要な資料（以下「設計図書等」という。）は電子入札システム又は上里町ホームページからダウンロードすること。

9 現場説明会

開催しない。

10 入札に関する注意事項

(1) 入札書に記載する金額

落札決定に当たっては、入札書に記載された金額に当該金額の100分の10に相当する額を加算した額（当該金額に1円未満の端数があるときは、その端数金額を切り捨てた金額）をもって落札価格とするので、入札者は、消費税に係る課税事業者であるか免税事業者であるかを問わず、見積もった契約希望金額の110分の100に相当する金額を入札書に日本円で記載すること。

(2) 入札金額見積内訳書の提出

発注者が指定した様式による入札金額見積内訳書（必要事項を記入したもの）を、電子入札システムによる入札書提出の際に添付すること。

(3) 入札の執行について

ア 入札回数は、再度入札を含め3回とする。

イ 当初の入札に参加しなかった者、無効な入札を行った者、又は最低制限価格未

満の入札を行った者は再度入札に参加できない。

ウ この公告に定めるもののほか、本工事に係る入札手続きについては、上里町の契約に係る諸例規の定めるところによる。

(4) 独占禁止法等関係法令の遵守

入札に当たっては、私的独占の禁止及び公正取引の確保に関する法律（昭和22年法律第54号）等に違反する行為を行ってはならない。

1.1 設計図書等に関する質疑

設計図書等に関して質疑がある場合は、次の期間内に、質疑書を電子入札システムにより提出すること。

(1) 質疑受付期間

令和6年5月14日（火）午前9時から5月15日（水）午後3時まで。

(2) 質疑に対する回答

質疑に対する回答は、令和6年5月28日（火）午後4時30分まで電子入札システムに掲載する。

1.2 最低制限価格

設定する。

1.3 入札保証金

免除する。

1.4 入札の無効

次のいずれかに該当する入札は無効とする。

(1) 入札参加資格を有しない者のした入札

(2) 電子証明書を不正に使用した者がした入札

(3) 談合その他不正行為があったと認められる入札

(4) 不備な入札金額見積内訳書を提出した者がした入札

(5) 虚偽の一般競争入札参加資格等確認申請書を提出した者がした入札

(6) その他公告に示す事項に反した者がした入札

1.5 落札候補者の決定

(1) 落札候補者は、開札において、予定価格の範囲内で一番低い価格で最低制限価格以上の入札をした者とする。なお、最低制限価格未満の入札をした者は失格とする。

(2) 開札の結果、落札候補者となるべき同額の入札をした者が2人以上あるときは、落札候補者の決定を保留した上で、電子くじにより落札候補者及びその次の順位の者を決定する。

1.6 入札参加資格審査及び落札者の決定

(1) 本入札は事後審査型のため、開札後、入札を保留とする。落札候補者通知を受けた者は、「一般競争入札参加資格等確認申請書及び確認資料」に確認資料等指定された書類を添えて、落札候補者通知を受けた日から2日（土曜日、日曜日及

び国民の祝日に関する法律（昭和 23 年法律第 178 号）に規定する休日を除く。）以内に、持参又は郵送により提出すること。

(2) 落札候補者について入札参加資格の審査を行い、入札参加資格を満たしているときは、その者を落札者として決定し、通知する。

ただし、入札参加資格に疑義が生じた場合は、この限りでない。

(3) 落札候補者が審査の結果不適合と認められた場合には、その者を失格とし、新たに次の順位のことを落札候補者として審査を行い、落札者の決定まで同様に繰り返すものとする。

なお、次順位の業者において同額の入札をした者が 2 人以上あるときは、上記 15 (2) と同様に順位を決定する。

17 契約

契約締結は、上記 16 (2) により落札決定通知を受けた者と直ちに契約の締結を行う。

18 契約保証金

上里町契約規則第 16 条、第 17 条による。

19 支払条件

(1) 前金払及び中間前金払 する。

上里町公共工事前金払処理要綱（平成 9 年上里町告示第 28 号）及び、上里町公共工事中間前金払処理要綱（令和 4 年告示第 51 号）による。

(2) 部分払 する。

20 その他

(1) 提出された確認申請書等は返却しない。

(2) 落札者は、確認資料に記載した配置予定技術者を当該工事の現場に専任で配置すること。

(3) 入札参加者は、入札後、この公告、設計図書及び現場等についての不明を理由として、異議を申し立てることはできない。

(4) 申請書又は確認資料等に虚偽の記載をした場合においては、指名停止を行うことがある。

(5) 地元業者育成の観点から、下請施工及び資機材等の調達をする場合は、出来る限り上里町内の業者へ発注するよう努めること。

21 問い合わせ

(1) 問い合わせ先

上里町役場 総務課 管財契約係

(2) 電話番号

0495 - 35 - 1234（内線 3211・3212）

(3) F A X 番号

0495 - 33 - 2429